

この度はJTC工具を御買上頂きまして、誠に有難うございます。
本製品をより安全・適切にお使いいただくために この取扱い説明書をお読みください。
取扱い説明及び表示の注意事項や使用方法は十分に理解した上で正しくお使い下さい。
この取扱説明書はお手元に大切に保管ください。

●はじめに

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書を読み、注意事項、使用方法を十分にご理解頂いた上で正しくご使用下さい。又、本製品は間違った使い方をされると、人的障害や物的障害が生じる他重大な事故に発展する恐れがあります。



注 意

スーパーキャパシタを安全にお使い頂く為に、以下の項目を必ずお守り下さい。

1. 本製品は車載用 12V の鉛バッテリー専用です。それ以外には使用できません。
2. 充電する際は、付属の専用充電器又はバッテリーから充電してください。
専用充電器以外の充電器を使用すると本製品が故障又は破損する恐れがあります。
充電が完了したら本製品より充電器を外してください。
3. ご使用時、万が一が本製品が異常に熱くなった場合は、直ちに使用を中止してください。
4. 本製品は幼児や子供が触れる可能性のある場所に保管しないでください。
5. 本製品は防水仕様ではありません。高温、湿気の多い場所、水に濡れる場所での使用、直射日光の当たる場所、高温、多湿になる場所等には保管しないでください。
6. 本製品の分解、改造はしないでください。
7. 落下等の衝撃により破損する恐れがありますのでご注意ください。
8. 内蔵コンデンサー等は時間経過、使用回数、使用方法等によっては、著しく劣化する場合があります。劣化による不具合は、保証対象外となります。

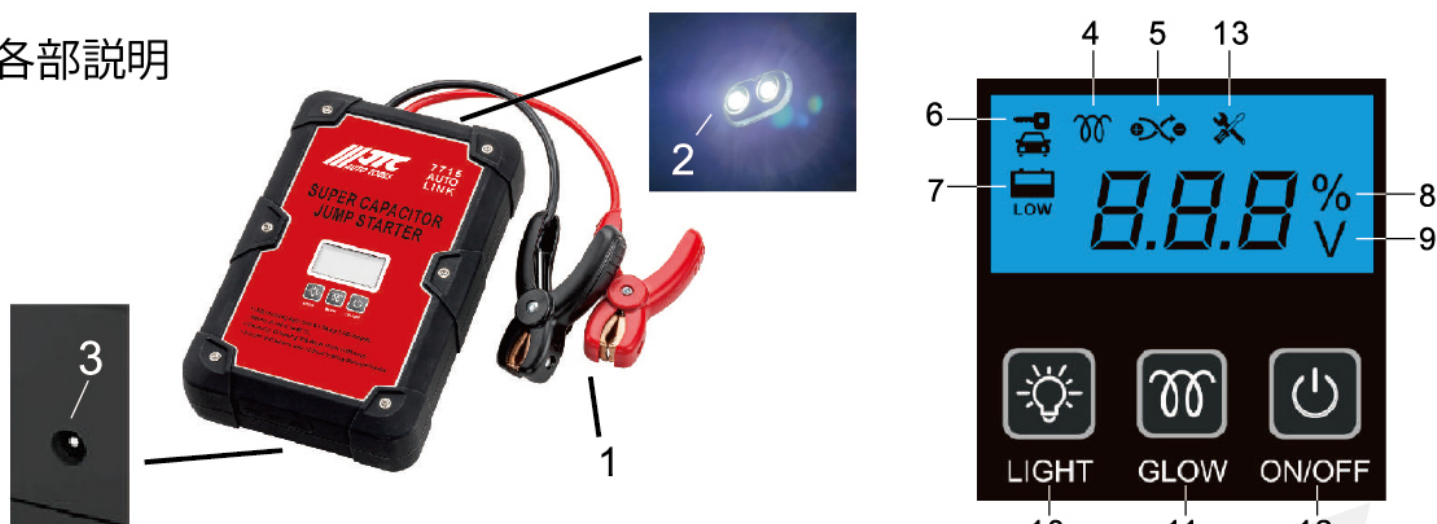
免責事項：本製品を使用して生じた場合の本機の故障、ケーブル類の破損、または車両、接続機器に対する損傷及び故障、データの消失等に関しましては一切保証いたしません。十分ご理解頂き正しくご使用ください。



警 告

1. 本製品は車両バッテリー応急補助電源であり、車両バッテリーの状態によってエンジン始動できない場合もございます。又車両バッテリーの代わりとして単独で使用する事は出来ません。
2. 極度に劣化または、過放電しているバッテリーに使用しないでください。
3. 本体の充電中はエンジン始動、及びLED ライトを長時間使用しないでください。
4. 本製品の発熱、異臭等の異常を感じた場合、直ちに使用を中止して本製品を火気より遠ざけてください。
5. エンジン始動後は素早く車輛からスーパーキャパシタを取り外してください。
6. 本製品を接続したままの状態でも車を走行させないでください。
7. 本製品に充電器を接続する際は、根本まで確実に差し込んでください。
8. エンジン始動する際に本体やケーブルがエンジンやファンベルト等に巻き込まれないように注意してください。
9. ケーブルの赤と黒のクリップを絶対に接触させショートさせないでください。車両ボディ金属部分へは絶対に接触させないでください。過電流によりクランプやケーブルの溶断、火災の事故原因となり危険です。
10. 車両のバッテリーに接続する時はプラス、マイナスの逆接続は絶対しないでください。
ショートして車両及び本体の破損の原因となります。

各部説明



1. クランプ	2. LEDライト	3. シガー充電口(入力)
4. グローサイン	5. ⊕ ⊖逆接続警告	6. イグニッション
7. LOWバッテリー	8. 充電量	9. バッテリーの電圧表示
10. LEDライトスイッチ	11. グロースイッチ	12. ON/OFFスイッチ
13. 本体異常警告		

ディスプレイ表示説明

1		バッテリー電圧表示 接続したバッテリーの電圧を表示します。
2		キャパシターの充電率 バッテリーよりキャパシターへ充電した充電率を表示します。
3		エンジン始動可能 イグニッションサインが表示されるとエンジン始動できます。
4		グローモード グローモードが使用可能な状態です。
5		逆接続エラー キャパシターとバッテリーの+・-端子の接続が間違っています。正しく接続してください。
6		本体内部エラー この表示が出た場合速やかに使用を中止してください。

使用方法



●車両のバッテリーから充電する場合の接続

1. 救援する車両のバッテリーにキャパシタのケーブルの赤クランプをバッテリープラス(+)端子に接続します。
2. キャパシタの黒クランプを車両のフレームやエンジンブロックなど、強固で分厚い金属部分にアース接続します。バッテリーとの接続を感知すると、電圧インジケータにバッテリー電圧が表示されます。(画像1)
※キャブレター、燃料ホース、薄い鉄製部分には接続しないでください。

●充電の開始

1. 本体のON/OFFボタンを押してください。

画面にバッテリー電圧が表示されます。(画像1)

画面が充電率の表示に切り替わり充電が始まり、本体への充電電圧が表示されます。(画像2)

画面左上のイグニッションが点灯したらエンジンを始動できます。(画像3)

充電率が100%になるとFULLに表示が切り替わりブザー音(ピピピピピピピッ)がします。(画像4)(バッテリーからの充電のみ)

●シガーソケットで充電する場合の接続

1. 本体のシガー充電口にシガーソケットを取付、車両のシガー部分に差込みます。充電率が100%になったら速やかにシガーソケットを取外してください。

※バッテリーの状態により充電出来ない場合があります。

※バッテリーからの充電で充電率が100%になったら速やかにエンジン始動してください。すぐに使用しない場合は、充電状態のまま放置しないでください。放置すると破損の原因となります。

※シガーソケットから充電の場合も充電率が100%になったら速やかにシガーソケットを取外してください。充電状態のまま放置しないでください。放置すると破損の原因となります。

※充電後、しばらくすると自然放電され充電率が下がります。

●エンジン始動



1. 車両周辺の安全を確認し、エンジンを始動してください。

エンジンが始動した場合速やかに電源を切りバッテリーから取外してください。

そのまま接続状態で放置すると破損の原因となります。

※エンジン始動する車両以外からのバッテリーから電源供給する場合も

- 1.~3.を行い充電完了後速やかに始動する車両のバッテリーに接続して3.の作業でエンジン始動を行ってください。

注意:エンジン始動に失敗した場合

連続再使用する場合は3回を目途にしてください。

充電、放電を繰り返すとキャパシター本体内部に熱が溜まり機能停止し、破損する場合がございます。

必ず15分以上間隔を空けて十分本体を冷めた状態でご使用ください。



画像1



画像2



画像3

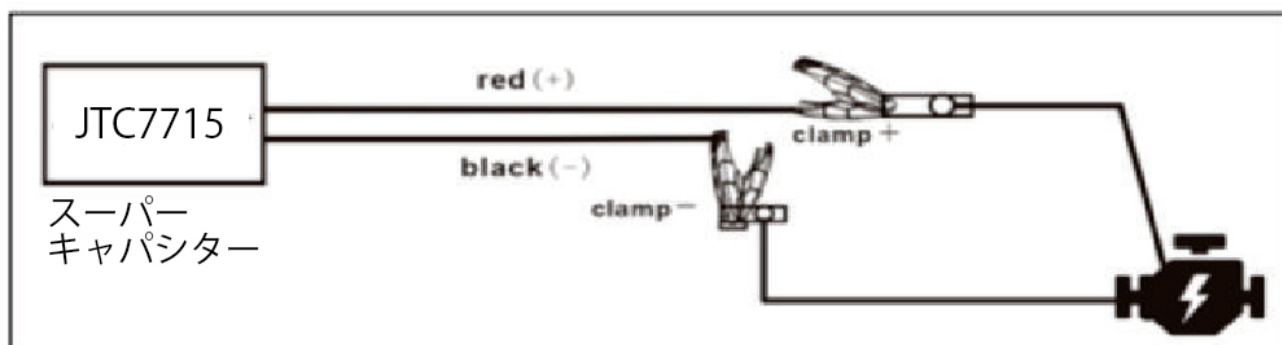


画像4



●オーバーライドモード

始動するエンジンのバッテリーが完全放電状態で、始動できない場合の強制始動方法



1. (3)ページを参照し、キャパシターを100%に充電及び車両のバッテリーに接続を行ってください。
2. 始動する車両のバッテリー (+) 端子、(-) 端子に接続します。
3. 本体のON/OFFボタンを押してください。ON/OFFボタンを押し直して2秒以上長押ししてください。

画面の表示にイグニッションサインが表示されたらボタンを離します。(画像4)

約7秒後にブザー音(ピピッピピッピピッ)の音と共に電気が出力されます。ブザー音が鳴っている間は電気が流れるのご注意ください。

エンジンを始動します。

4. エンジンが始動した場合速やかに電源を切りバッテリーから取外してください。そのまま放置すると破損の原因となります。

●グローモード

ディーゼル車でグローランプが点灯する車専用のモードです。

1. (3)ページを参照し、キャパシターを100%に充電及び車両のバッテリーに接続を行ってください。
2. 充電完了後グローボタンを押してください。グローサインが点滅すると使用可能です。
3. 車輛のイグニッションをオンにして、車両メーターのグローランプ消灯後速やかにエンジンを始動してください。
4. エンジンが始動した場合速やかに電源を切りバッテリーから取外してください。そのまま放置すると破損の原因となります。

注意:エンジン始動に失敗した場合

連続再使用する場合は3回を目途にしてください。

充電、放電を繰り返すとキャパシター本体内部に熱が溜まり機能停止し、破損する場合がございます。

必ず15分以上間隔をあけて十分冷めた状態でご使用ください。

輸入発売元 **JTC Auto Tools** 株式会社

E" M : info@jtcautoools.co.jp

FAX : 0834-36-0010